

杉並区子ども・子育て支援事業計画の進捗状況（令和2年度分）に係る点検・評価結果について

1 点検・評価の目的

子ども・子育て支援事業計画の着実な推進を図るため、子ども・子育て会議の意見を聴き、毎年度における同計画の進捗状況を点検・評価し、必要な措置を講じるために実施する。

2 対象事業と点検・評価結果

区分	対象事業	ページ
I 就学前の教育・ 保育	1 教育施設	1～2
	2 保育施設	3～4
II 地域子ども・ 子育て支援事業	1 妊婦健康診査	5～6
	2 すこやか赤ちゃん訪問	7～8
	3 利用者支援	9～10
	4 乳幼児親子のつどいの場	11～12
	5 乳幼児の一時預かり	13～18
	6 延長保育	19～20
	7 病児保育	21～22
	8 小学生対象のファミリー・サポート・センター	23～24
	9 学童クラブ	25～26
	10 子どもショートステイ	27～28
	11 要保護児童等の支援のための事業	29～30
	12 実費徴収に係る補足給付事業	31～32
	13 新規参入施設への巡回支援等	33～34

I 就学前の教育・保育

1 教育施設(幼稚園、区立子供園(短時間保育))

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園及び区立子供園(短時間保育)において、教育施設の利用を希望する3～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2) 計画と実績

(各年5月1日現在 単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	5,289	5,284	5,234	5,137	5,104
	実績A	5,147	4,695			
② 確保量 B (定員合計数)	計画	7,022	7,022	7,022	7,031	7,031
	実績B	7,022	7,082			
③ 差引(B-A)		1,875	2,387	0	0	0

(3) 令和2年度の実施状況

- 私立幼稚園37園及び子供園(短時間保育6園)において、教育・保育給付を提供しました。
- 私立幼稚園・子供園(短時間保育)の利用者数及び認定者数は、年々減少しています。利用者数は4,695人(令和元年度比452人減)でした。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 令和3年度においても、全体としての量の確保量(B)は、量の見込み(A)を上回っている状況です。
- 各私立幼稚園に対し、引き続き運営費等の一部補助をするなど、必要な運営支援に努めていくとともに、私立幼稚園と連携・協力し、教育・保育環境の充実に向けた検討を行っていきます。

【参考資料】

各年5月1日現在

(1) 私立幼稚園及び区立子供園利用実績

		平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		私立幼稚園		区立子供園 (6園)									
		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (36園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (35園)		新制度 移行 (3園)	新制度 未移行 (34園)		新制度 移行 (4園)	新制度 未移行 (33園)	
3歳児 (満3歳児 も含む)	利用者数(A)	115	1,694	46	102	1,652	43	86	1,452	45	71	1,315	45
	定員数(B)	170	1,763	45	170	1,918	45	170	1,918	45	190	1,938	45
	差引(B-A)	55	69	-1	68	266	2	84	466	0	119	623	0
	定員比%	67.65%	96.09%	102.22%	60.00%	86.13%	95.56%	50.59%	75.70%	100.00%	37.37%	67.85%	100.00%
4歳児	利用者数(A)	111	1,778	107	112	1,663	106	105	1,678	92	100	1,455	78
	定員数(B)	125	2,236	126	125	2,156	126	125	2,156	126	145	2,166	126
	差引(B-A)	14	458	19	13	493	20	20	478	34	45	711	48
	定員比%	88.80%	79.52%	84.92%	89.60%	77.13%	84.13%	84.00%	77.83%	73.02%	68.97%	67.17%	61.90%
5歳児	利用者数(A)	108	1,839	113	113	1,748	117	112	1,676	108	126	1,638	100
	定員数(B)	125	2,346	126	125	2,231	126	125	2,231	126	135	2,211	126
	差引(B-A)	17	507	13	12	483	9	13	555	18	9	573	26
	定員比%	86.40%	78.39%	89.68%	90.40%	75.19%	92.86%	89.60%	75.12%	85.71%	93.33%	74.08%	79.37%
計	利用者数(A)	334	5,311	266	327	5,063	266	303	4,806	245	297	4,408	223
	定員数(B)	420	6,345	297	420	6,305	297	420	6,305	297	470	6,315	297
	差引(B-A)	86	1,034	31	93	1,242	31	117	1,499	52	173	1,907	74
	定員比%	79.52%	83.70%	89.56%	77.86%	80.30%	89.56%	72.14%	76.23%	82.49%	63.19%	69.80%	75.08%
利用者数(A)合計		5,911			5,656			5,354			4,928		
内 長時間預かり在籍児童数		226			262			207			233		
長時間預かりを除いた 在籍児童数		5,685			5,394			5,147			4,695		

※私立幼稚園における長時間預かり在籍児童数は、歳児別に把握していないため、利用者数(A)合計から除いています。

(2) 私立幼稚園廃園状況

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
廃園数	1園	1園	—	—

※廃園数は、幼稚園廃止認可を行った年度の数である。

2 保育施設(認可保育所、地域型保育事業、認可外保育施設等)

(1)事業の概要

- 認可保育所、地域型保育事業及び認可外保育施設等において、保育が必要な事由に該当し、保育施設の利用を希望する0～2歳及び3～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

(2)計画と実績

(各年4月1日現在 単位:人)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み (認定者数) ※1	0～2歳	計画	6,631	6,902	7,103	7,238	7,390
		実績A	6,520	6,588			
	3～5歳	計画	6,693	6,926	7,121	7,198	7,349
		実績C	7,016	7,540			
	合計	計画	13,324	13,828	14,224	14,436	14,739
		実績E	13,536	14,128	0	0	0
② 確保量 (保育定員等) ※2	0～2歳	計画	6,957	7,260	7,288	7,452	7,610
		実績B	7,000	7,166			
	3～5歳	計画	8,086	8,401	8,622	8,814	9,007
		実績D	8,064	8,584			
	合計	計画	15,043	15,661	15,910	16,266	16,617
		実績F	15,064	15,750	0	0	0
③ 差引	0～2歳 (B-A)	実績	480	578	0	0	0
	3～5歳 (D-C)	実績	1,048	1,044	0	0	0
	計 (F-E)	実績	1,528	1,622	0	0	0

※1 ①量の見込みは、「保育の必要性の認定者数」としています。

※2 ②確保量は、認可保育所(地域型保育事業を含む)、東京都認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ、区立子供園(長時間保育)、私立幼稚園長時間預かり保育の保育定員数。

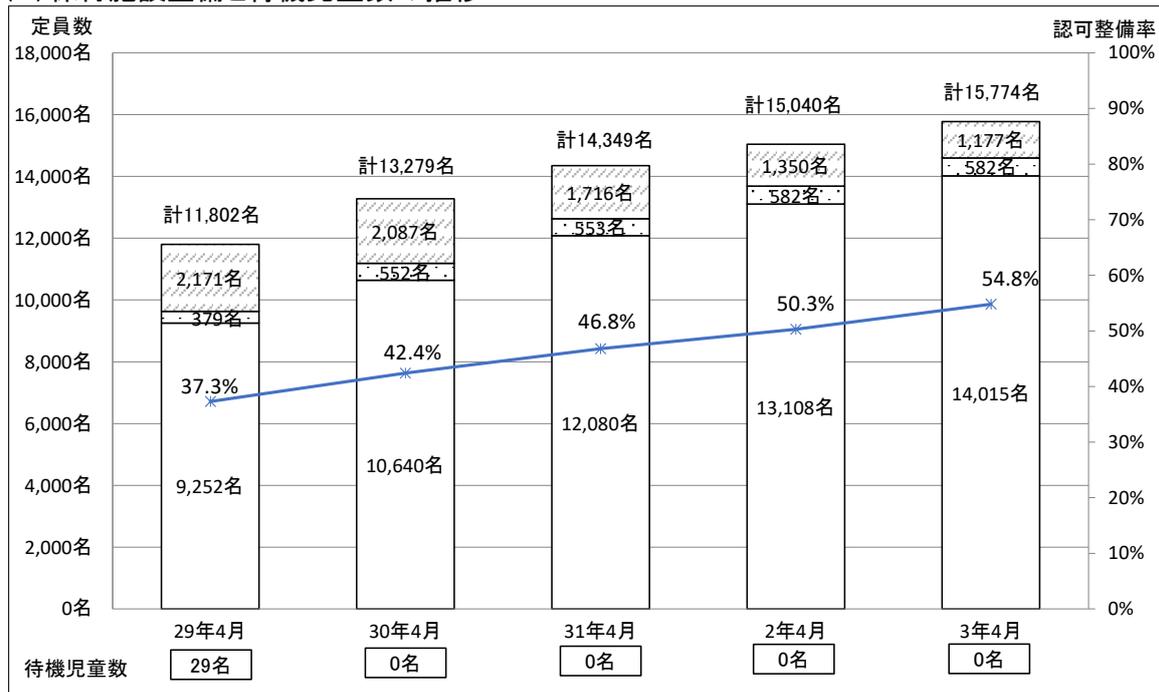
(3)令和2年度の実施状況

- 希望するすべての子どもが認可保育所に入所できるよう、認可外保育施設の認可化移行を含む14の認可保育所を整備し、新たに892名の認可保育定員を確保したこと等により、4年連続となる「待機児童ゼロ」を実現できました。なお、「待機児童ゼロ」継続に影響を及ぼさないことを前提に、区保育室3所を廃止しました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 「待機児童ゼロ」は継続していますが、希望しても認可保育所等への入所が決定しなかった子どもがまだいることから、引き続き、希望するすべての子どもが認可保育所に入所できる環境を整えるため、歳児別・地域別の保育需要を見極めながら、認可保育所の計画的な整備を進めていきます。
- 私立認可保育所等に対して、運営費等の一部補助のほか、各保育施設に対する巡回指導・訪問、区立保育園における中核園による地域の保育施設間の連携等、保育の質を確保する取組を、量の確保とともに車の両輪としてより一層進めていきます。

(1) 保育施設整備と待機児童数の推移



(2) 保育定員の推移

NO.	区分	種別	定員				
			平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月	令和3年4月	
1	認可保育所等	認可	10,640 (42.4%)	12,080 (46.8%)	13,108 (50.3%)	14,015 (54.8%)	
2		地域型	小規模保育事業	457	448	467	467
3			家庭的保育事業	40	50	60	60
4			事業所内保育事業	55	55	55	55
			小計	552	553	582	582
認可保育所等 合計 (30年度を100とした場合の指数)			11,192 (100.0)	12,633 (112.9)	13,690 (122.3)	14,597 (130.4)	
5	認可外保育所等	認証保育所	805	549	339	251	
6		杉並区保育室	665	570	431	331	
7		グループ保育室	45	45	21	21	
8		家庭福祉員・ 家庭福祉員グループ	54	34	21	21	
9		子供園(長時間)	238	238	238	238	
10		私立幼稚園長時間預かり	280	280	300	315	
認可外保育所等 合計 (30年度を100とした場合の指数)			2,087 (100.0)	1,716 (82.2)	1,350 (64.7)	1,177 (56.4)	
総合計(※) (30年度を100とした場合の指数)			13,279 (100.0)	14,349 (108.1)	15,040 (113.3)	15,774 (118.8)	

※総合計には、定期利用、弾力化等を含めないため、(2)計画と実績②確保量の合計実績Fと一致しません。

(3) 認可保育所等入所申込者数等の推移

項目	平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月	令和3年4月
入所申込者数	4,080	4,147	4,289	4,173
申込取下・内定後辞退数	383	388	308	395
認可保育所等入所者数	3,019	3,199	3,349	3,293
入所決定率 (30年度を100とした場合の指数)	81.7% (100.0)	85.1% (104.2)	84.1% (103.0)	87.2% (106.7)

II 地域子ども・子育て支援事業

1 妊婦健康診査(妊婦健康診査事業)

(1)事業の概要

- 妊婦の健康保持・増進を図るため、健康状況の把握、腹囲・血圧・尿化学検査・体重等の検査計測及び保健指導等を行います。
- 健康診査（14回）、超音波検査（1回）、子宮頸がん検診（1回）を、東京都内の医療機関に委託して実施し、妊婦が定期的に健康診査を受けられるよう、費用の一部を助成します。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 量の見込み A (妊婦健診受診回数)	計画	48,778	48,479	48,189	47,900	47,611	
	実績A	46,356					
	参考:受診者数	計画	4,646	4,617	4,589	4,562	4,534
		実績	4,452				
② 確保量 B (受診票交付枚数)	計画	68,460	68,040	67,634	67,228	66,822	
	実績B	65,478					
	参考:妊娠届出者数	計画	4,890	4,860	4,831	4,802	4,773
		実績	4,677				
③ 差引(B-A)		19,122	0	0	0	0	

(3)令和2年度の実施状況

- 妊娠届出者数の減少により受診者数が減少したため、量の見込み・確保量とも計画値を下回りました。
- 都内で受診した1回目の妊婦健康診査の受診率は95.2%で前年よりわずかに低くなっています。他府県で受診し償還払いによる助成制度を利用した件数が前年度より100件増加していることから、新型コロナウイルス感染症の影響による里帰りの長期化等が要因と考えられます。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 出生数が減少傾向にあることに伴い、妊婦健康診査受診票交付者数も減少していくと予想されますが、ゆりかご面接等での受診勧奨等や、妊娠11週以内に妊娠の届出をする割合が95%程で推移していることから、受診率は今後も高い水準で推移していくものと見込んでいます。
- 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中でも、安心して妊娠から出産後まで過ごすことができるよう、引き続き、産科医療機関と連携し、支援が必要な妊産婦の早期発見に努め、適切な支援につなげていきます。

(1) 受診状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診票交付者数(a)※	4,949人	4,884人	4,677人
妊婦健康診査受診者数(b) (受診件数1回目)	4,754人	4,717人	4,452人
妊婦健康診査受診回数(c)	49,808回	49,519回	46,356回
妊婦健康診査受診率(b/a)	96.1%	96.6%	95.2%
償還払い助成件数	6,071件	5,237件	5,337件

※受診票交付者数は妊娠届出者数と一致します。

(2) 妊娠届出状況

年度	妊娠届出者数	妊娠週数内訳					満11週以内の届出の割合
		満11週以内	満12～19週	満20～27週	満28週～分娩まで	不詳	
平成30年度	4,949人	4,654人	249人	29人	15人	2人	94.0%
令和元年度	4,884人	4,664人	182人	28人	8人	2人	95.5%
令和2年度	4,677人	4,475人	161人	25人	13人	3人	95.7%

(3) ゆりかご面接実施状況

「ゆりかご面接」……………保健師や助産師等の専門職が妊娠届出のあった全妊婦と面接を行い、相談や妊婦健康診査を含むサービスの案内、支援プランを作成する(平成27年12月から実施)

年度	面接数	面接率	備考
平成30年度	4,860人	98.2%	
令和元年度	4,805人	98.4%	
令和2年度	4,609人	98.5%	

2 すこやか赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

(1)事業の概要

- 産後うつや早期対応や育児不安を軽減するため、生後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師等の専門職が訪問し、育児に関する不安や悩みの相談に応じるとともに子育てに関する情報提供等を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込みA (訪問者数)	計画	4,555	4,491	4,444	4,414	4,388
	実績A	3,809				
② 確保量 B (出生数)	計画	4,555	4,491	4,444	4,414	4,388
	実績B	4,355				
③ 差引(B-A)		546	0	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- 令和2年度のすこやか赤ちゃん訪問の件数は3,809件で前年度と比べ減少しました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、里帰りを長期化する傾向にあったことや、訪問を希望しない家庭が多かったことが要因と考えられます。訪問に対し不安が強い家庭には、電話による聞き取りを行い継続的に関わることで、その後の状況を把握し必要な支援につなげています。
- 訪問時に実施するアンケート(産後うつスケール)は、支援が必要な産婦の早期発見や産後うつ、児童虐待の未然防止に結びついています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- ゆりかご面接時の周知等により、すこやか赤ちゃん訪問は区民に定着をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により訪問ができない場合においても、全家庭の状況を把握し必要な支援につなげていきます。
- 産後うつスケールの結果から、今後も支援を必要とする家庭が一定程度見込まれることから、引き続き、対象となる全家庭への訪問を実施し、産後うつや育児不安の解消・軽減など安心して子育てができる環境づくりに努めていきます。

(1) 訪問者数

年度	訪問者数	訪問率
平成30年度	4,534人	98.6%
令和元年度	4,391人	100.1%
令和2年度	3,809人	87.5%

訪問できなかった主な理由:	新型コロナウイルス感染症の影響により、里帰りを長期化する傾向にあったことや、訪問を希望しない家庭が多かったことなど
---------------	---

(2) 継続支援状況

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
支援件数	1,011件	1,120件	1,024件

支援が必要となる主なケース:	低体重児、多胎児、医療的ケアが必要な児、妊産婦の心身の不調、育児不安、若年、ひとり親など
----------------	--

(3) エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)実施状況(産後うつスケール)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
産後うつ病疑い(EPDS 9点以上)の割合	12%	12%	12%

3 利用者支援(利用者支援事業)

(1)事業の概要

- 子ども及びその保護者等、または妊婦が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供及び相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等の地域連携を実施します。

(2)計画と実績

(単位:所)

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		子どもセンター	子ども・子育てプラザ								
① 量の見込み	計画	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	(実施施設数) 実績A	5	5								
② 確保量	計画	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	(実施施設数) 実績B	5	5								
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- 令和2年度の相談件数は16,320件と前年度に比べ減少しています。新型コロナウイルス感染症の影響により来所による相談は減少しましたが、電話による相談は増加しています。
- 小学生の放課後等の居場所機能などを移転した後の高円寺中央児童館施設を転用して、子ども・子育てプラザ高円寺を令和2年9月に開設しました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 身近な相談窓口として定着していることから、引き続き、多様化するニーズに対応した効果的な情報提供と利用相談を行います。また、出張子どもセンター(出張相談支援)については新型コロナウイルス感染症の影響により、出張先の意向をふまえて可能な範囲で実施したため、地域により実施回数に偏りが生じています。令和3年度は実施方法を工夫しながら、計画的に実施します。
- 子ども・子育てプラザは、当面は区内7地域に1所の整備を計画的に進めることとしており、現在5地域で開設しています。また、令和4年9月には西荻地域に善福寺児童館施設を転用した(仮称)子ども・子育てプラザ善福寺を開設する予定です。残りの高井戸地域についても、令和5年度中の開設に向け、取組を進めていきます。

(1)子どもセンター相談実績**【参考資料】**

受付別	平成30年度	令和元年度	令和2年度
来 所	14,599件	14,133件	9,523件
電 話	5,976件	5,896件	6,797件
計	20,575件	20,029件	16,320件

(2)子どもセンターにおける相談内容の内訳(重複あり)

相談内容	センター	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保育の利用に関すること	荻窪	6,369件	6,530件	4,560件
	高井戸	3,973件	3,987件	3,126件
	高円寺	2,897件	2,564件	2,152件
	上井草	3,154件	2,968件	2,556件
	和泉	3,003件	2,664件	2,646件
	計	19,396件	18,713件	15,040件
育児や家事の援助・手伝いに関すること	荻窪	132件	128件	73件
	高井戸	107件	105件	64件
	高円寺	31件	27件	20件
	上井草	78件	62件	63件
	和泉	36件	29件	32件
	計	384件	351件	252件
乳幼児親子の交流や集まりの場に関すること	荻窪	98件	139件	50件
	高井戸	27件	20件	8件
	高円寺	23件	3件	52件
	上井草	19件	19件	7件
	和泉	5件	7件	13件
	計	172件	188件	130件
その他地域の子育て支援情報に関すること	荻窪	43件	71件	51件
	高井戸	17件	14件	7件
	高円寺	19件	9件	32件
	上井草	40件	10件	4件
	和泉	24件	19件	6件
	計	143件	123件	100件
育児の相談に関すること	荻窪	354件	25件	9件
	高井戸	43件	54件	15件
	高円寺	105件	33件	26件
	上井草	7件	12件	2件
	和泉	11件	6件	8件
	計	520件	130件	60件
その他		582件	676件	862件
合 計		21,197件	20,181件	16,444件

(3)子どもセンターにおける「出張相談支援」の実績

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度
訪問回数	荻窪	68回	71回	91回
	高井戸	31回	17回	5回
	高円寺	63回	54回	14回
	上井草	54回	47回	4回
	和泉	27回	37回	11回
	計	243回	226回	125回
延べ参加人数 ※		4,833人	6,175人	3,697人
延べ相談人数 ※		513人	375人	29人

4 乳幼児親子のつどいの場(地域子育て支援拠点事業)

(1) 事業の概要

- つどいの広場(※1)、ゆうキッズ事業(※2)及び子ども・子育てプラザ(※3)において、乳幼児親子が身近な地域で、気軽に集い、交流したり育児相談等をしたりできる場を提供します。
- (※1：ひととき保育と併せて民間事業者が運営(3所※令和3年度1所休止)
 ※2：全児童館と堀ノ内南学童クラブで実施(33所)
 ※3：子ども・子育てプラザ(5所))

(2) 計画と実績

(単位:人)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み (利用者数)	計画	計画(人)	531,894	525,718	519,591	514,509	511,142
	実績A	合計(人)	200,338				
② 確保量 (受入可能 者数)	計画	計画(人)	589,369	560,905	560,905	560,905	560,905
	実績B	合計(人)	582,696				
③ 差引(②-①)			382,358	0	0	0	0

(3) 令和2年度の実施状況

- つどいの広場(3所)の延べ利用者数は5,179人で、事業者都合により令和元年度末で1施設が閉鎖したことと、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中の令和2年4、5月は事業を休止した影響により、前年度より18,182人減少しました。年度内に2回開催された運営事業者連絡会では、行政からの連絡・情報提供を行うほか、コロナ禍で孤立しがちな乳幼児親子の居場所の必要性や感染対策等について、各事業者間で意見交換を行いました。
- ゆうキッズ事業(33所)では、子育て支援団体や民生委員・児童委員等の協力を得て、各種の乳幼児親子向けプログラムを実施し、延べ80,420人の親子が参加しましたが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中に事業を休止、縮小した影響で、前年度より216,045人の減少となりました。
- 子ども・子育てプラザでは、既に開所している4所(和泉・天沼・成田西・下井草)に加え、令和2年度に子ども・子育てプラザ高円寺を開所(累計5所)し、延べ114,739人の親子が利用しました。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中に休館、事業を縮小した影響で、前年度より73,544人の減少となりました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 子ども・子育てプラザ、つどいの広場のほか、コミュニティふらっと等の活用などにより、乳幼児親子が気軽に立ち寄り、安心して自由に過ごせる居場所の充実を図っていきます。

施設種別実績一覧

【参考資料】

地域	種別	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)
区全体	つどいの広場	4	996	23,752	4	984	23,361	3	645	5,179
	ゆうキッズ	39	10,079	344,956	39	9,990	296,465	33	6,539	80,420
	子ども・子育てプラザ	3	817	145,253	4	1,215	188,283	5	1,343	114,739
	合計	46	11,892	513,961	47	12,189	508,109	41	8,527	200,338

地域別・施設種別実績一覧

地域	種別	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)	施設数 (所)	実施回数 (回)	延べ参加者数 (人)
井草	つどいの広場	1	244	2,819	1	244	3,163	1	226	1,213
	ゆうキッズ	4	998	34,082	4	822	22,540	3	558	6,696
	子ども・子育てプラザ		—		1	178	24,923	1	289	18,559
	計	5	1,242	36,901	6	1,244	50,626	5	1,073	26,468
西荻	つどいの広場		—			—			—	
	ゆうキッズ	6	1,459	44,791	6	1,631	44,339	6	1,162	15,623
	子ども・子育てプラザ		—			—			—	
	計	6	1,459	44,791	6	1,631	44,339	6	1,162	15,623
荻窪	つどいの広場	1	264	3,964	1	259	3,626	1	226	3,215
	ゆうキッズ	7	1,882	61,360	7	1,614	38,749	6	1,481	14,581
	子ども・子育てプラザ	1	325	69,120	1	322	62,184	1	289	24,308
	計	9	2,471	134,444	9	2,195	104,559	8	1,996	42,104
阿佐谷	つどいの広場		—			—			—	
	ゆうキッズ	6	1,580	58,499	6	1,605	49,057	4	762	12,457
	子ども・子育てプラザ	1	213	32,074	1	322	51,449	1	289	26,059
	計	7	1,793	90,573	7	1,927	100,506	5	1,051	38,516
高円寺	つどいの広場	1	259	15,499	1	257	15,158		—	
	ゆうキッズ	8	2,102	69,765	8	2,152	73,741	6	1,116	9,476
	子ども・子育てプラザ		—			—		1	187	21,090
	計	9	2,361	85,264	9	2,409	88,899	7	1,303	30,566
高井戸	つどいの広場	1	229	1,470	1	224	1,414	1	193	751
	ゆうキッズ	5	1,218	51,202	5	1,346	50,118	5	910	15,998
	子ども・子育てプラザ		—			—			—	
	計	6	1,447	52,672	6	1,570	51,532	6	1,103	16,749
方南・和泉	つどいの広場		—			—			—	
	ゆうキッズ	3	840	25,257	3	820	17,921	3	550	5,589
	子ども・子育てプラザ	1	279	44,059	1	393	49,727	1	289	24,723
	計	4	1,119	69,316	4	1,213	67,648	4	839	30,312
合計		46	11,892	513,961	47	12,189	508,109	41	8,527	200,338

※つどいの広場について

- ①実施回数は開所日数
- ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等の来所者数

※プラザについて

- ①実施回数は開所日数
- ②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等+妊婦の来所者数

5 乳幼児の一時預かり(一時預かり事業)

【5-1 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

(1)事業の概要

- 私立幼稚園において、保護者のリフレッシュ等のため、在園児を対象に、不定期の一時預かりを行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	166,655	169,077	170,056	169,406	170,787
	実績A	132,261				
② 確保量 B (利用可能者数)	計画	186,909	186,909	186,909	186,909	186,909
	実績B	132,261				
③ 差引(B-A)		0	0	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- コロナ禍による休園等の影響もあり、利用者数は、132,261人(令和元年度比17,936人減)でした。
令和2年度は、新たに一時預かり事業を実施した幼稚園が1園あり、実施園は33園になりました。

※一時預かり事業(幼稚園型)は定員を設けていない園も多く、基本的に希望する方すべてが利用できるため、量の見込みを確保量と同数としています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、本事業に対する一定のニーズが見込まれることから、国や東京都の補助制度を活用しつつ、各私立幼稚園での事業実施を支援していきます。

実施状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施園数 (うち新制度園数)	32 園 (3 園)	32 園 (3 園)	33 園 (3 園)
利用者数	169,917人	150,197人	132,261人

【5-2 幼稚園における在園児を対象とした定期預かり】

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園において、保育ニーズに資するため、在園児を対象に、定期の長時間預かり（18時30分まで）を行います。

(2) 計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	47,993	48,953	49,932	50,931	51,950
	実績A	51,342				
② 確保量 B (利用可能者数)	計画	72,480	72,480	72,480	72,480	72,480
	実績B	70,204				
③ 差引(B-A)		18,862	0	0	0	0

(3) 令和2年度の実施状況

- 私立幼稚園37園のうち6園（令和元年度と同様）が本事業を実施しましたが、コロナ禍による休園の影響もあり、利用者数は延べ51,342人（令和元年度比5,714人減）でした。
- 在園児を対象とした定期的な一時預かり事業の定員のうち、スポット利用枠を増やし、定期の長時間預かりの定員を減らした園があったため、令和2年度の計画の確保量は延べ70,204人（令和元年度比2,742人減）になりました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 在園児を対象とした定期預かりの実績はコロナ禍の影響を受けて減少しましたが、一定のニーズはあるため、園の実情等に応じて、今後とも国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

実施状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施園数	6 園	6 園	6 園
(うち新制度園数)	(1 園)	(1 園)	(1 園)
利用者数	42,673人	57,056人	51,342人

【5-3 地域における一時預かり】

(1) 事業の概要

- 保護者の通院や冠婚葬祭、育児疲れの解消等のため、就学前の乳幼児を対象に、短時間の一時預かりを行います。
- ・ひととき保育：区施設内等で地域の子育て支援団体等が運営
 - ・一時預かり：子ども・子育てプラザ
 - ・一時保育：区立保育園（子育てサポートセンター）や私立保育園
 - ・ファミリー・サポート・センター
- ：一時預かりを希望する保護者（利用会員）と、その援助を希望する者（協力会員）との相互援助活動事業として、社会福祉協議会に委託し実施

(2) 計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	59,976	59,444	58,642	57,883	57,526
	実績A	25,323				
② 確保量 B (利用可能者数合計)	計画	60,295	61,750	61,750	61,750	61,750
	実績B	59,739				
③ 差引(B-A)		34,416	0	0	0	0

(3) 令和2年度の実施状況

- 令和2年度の施設における一時預かりの延べ利用者数は22,648人で、前年度より11,334人減少しました。これは、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中の利用制限等に加え、事業者都合によりひととき保育2所が、公立園の民営化により子育てサポートセンター1所が閉所になったことによります。
- ファミリー・サポート・センター事業は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、新規登録の利用会員数及び延べ利用者数は減少しましたが、コロナ禍で実家等からの支援を受けられない家庭からのニーズに応えることができました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 一時預かり事業は、今後も保護者の通院や育児疲れの解消等のために、一時的に保育が困難となる子育て家庭からの一定のニーズが見込まれています。令和4年度に開設予定の「子ども・子育てプラザ善福寺」においても一時預かり事業を実施し、確保量の拡大を図ります。
- 一方で、子ども・子育てプラザにおける一時預かりや私立保育園での一時保育の広がり等により、地域における一時預かり全体としての需要は一定程度満たされている状況のため、今後の在り方を検討していきます。
- ファミリー・サポート・センターにおいては、安定した事業運営のため提供会員の確保に努めるとともに、活動に必要な知識の習得のための研修を充実させるなど質の向上への取組が必要です。

1 事業種類別実施状況一覧

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
ひととき保育	実施施設数	10所	10所	8所	
	延べ利用者数	22,759人	20,528人	12,302人	
一時預かり (子ども・子育てプラザ)	実施施設数	3所	3所	4所	
	延べ利用者数	5,920人	6,606人	5,250人	
一時保育 (区立保育園の子育てサ ポートセンター)	公立	実施施設数	3所	3所	2所
		延べ利用者数	1,704人	1,630人	632人
一時保育	私立	実施施設数	6所	6所	6所
		延べ利用者数	5,386人	5,218人	4,464人
ファミリー・サポート・センター	延べ利用者数	4,837人	4,406人	2,675人	
合計	実施施設数	22所	22所	20所	
	延べ利用者数	40,606人	38,388人	25,323人	

2 事業種類別利用事由(令和2年度)

利用事由	ひととき保育	一時預かり (子ども・ 子育てプラザ)	一時保育 (区立保育園の子育て サポートセンター)
リフレッシュ	2,598	1,034	221
仕事・就職活動	2,902	1,204	125
学校行事	998	359	38
通院	1,652	905	133
家事	1,085	728	
講習・講座	770	221	15
保育体験	611	333	
冠婚葬祭	22	8	2
その他	1,664	458	98
小計	12,302	5,250	632
合計	18,184		

※私立保育園における一時保育や、ファミリー・サポート・センターでは利用事由の集計方法が異なる等のため、実績の合計(延べ利用者数)と一致しません。

6 延長保育(延長保育事業)

(1)事業の概要

- 区立・私立の保育施設において、保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、在園児を対象に、通常の利用時間の前後に延長保育を行います。

(2)計画と実績

(各年4月 単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	1,036	1,098	1,161	1,195	1,229
	実績A	856	513			
② 確保量 B (定員数合計)	計画	3,031	3,211	3,395	3,497	3,594
	実績B	3,715	4,013			
③ 差引(B-A)		2,859	3,500	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- 令和3年4月現在、延長保育を実施している保育施設は174施設（区立保育園37施設、私立保育園137施設）に増加しましたが、4月1日現在の利用者数は513人と令和2年度に比べ343人の減となりました。
- 令和元年度までは、延長保育（月ぎめ）を実施する全ての保育施設で定員を定めていましたが、令和2年度から私立認可保育所の延長保育に係る運営費加算の算定基準が定員から実績に変更となったため、定員を定めずに延長保育を実施する施設が増加しました。この定員を定めていない私立認可保育所の確保量には在籍児童数を用いているため、確保量が量の見込みを大幅に上回っています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 保護者の就労時間の多様化や長時間化などに伴う保育需要に応えるため、引き続き、新規に開設する認可保育所等における延長保育の実施を図っていきます。
- 延長保育の定員を定めない私立認可保育所の増加により、確保量の正確な測定が困難となっていることや、月ぎめではなくスポット利用が増加していることから、量の見込みと確保量との相関性の維持は困難ですが、引き続き保護者のニーズに応えられる提供体制を整えてまいります。

実施状況(各年4月1日現在)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延長保育実施施設(分園含む)(所)	区立	43	41	38	37
	私立	76	101	122	137
	合計	119	142	160	174
延長保育の定員(人)		2,287	2,537	3,715	4,013
毎年4月時点の延長保育利用者数(人)		893	893	856	513

7 病児保育(病児保育事業)

(1)事業の概要

- 保育施設等に通い、病気や怪我により集団保育が困難で、かつ保護者が家庭で保育できない児童を対象に、病院等に併設した専用スペースで一時的に預かり、保育・看護を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込みA (利用者数)	計画	3,179	3,301	3,391	3,422	3,512
	実績A	1,172				
② 確保量B (定員数合計)	計画	5,340	6,810	6,810	6,810	6,810
	実績B	5,340				
③ 差引(B-A)		4,168	0	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- 令和2年度における病児保育室3所の事業実績は、登録者数が3,459人(令和元年度比1,033人増)、コロナ禍の影響により延べ利用者数は1,172人(令和元年度比1,382人減)でした。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 保育園在園児の増加に伴い、病児保育の需要も引き続き増加が見込まれるため、4所目となる病児保育室を令和3年7月に開設しました。
- 令和元年度中に新規開設した1所を含め、計3か所での病児保育室の運営委託を通して、病児保育のニーズに一定程度応えることができました。また、今後の病児保育の需要増に対応するため、4所目となる施設を令和3年度中に開設した上で、地域バランスを考慮して区南部に5所目の設置を進めていきます。

利用実績

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事前登録者数(3所合計)		2,072人	2,426人	3,459人	—
延べ 利用者数	ちぎら医院病児保育室ラビットルーム	1,922人	1,765人	568人	—
	杉並区西荻北3-4-4				
	定員:10人				
	すぎなみ病児保育室しーず(seeds)	716人	780人	159人	—
	杉並区和田2-25-1				
	定員:6人				
	東京衛生病院病児保育室こひつじハウス	/	9人 ※R2.3.16 開設	445人	—
	杉並区天沼3-7-14				
	定員:6人				
	たむら医院病児保育室こねこ	/	/	/	※R3.7.19 開設
杉並区南荻窪3-25-19					
定員:6人					
合 計	2,638人	2,554人	1,172人	—	

8 小学生対象のファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)

(1) 事業の概要

- 杉並区社会福祉協議会に委託して、子育て中の保護者を対象に、放課後や通院等の際の小学生の預かり等の援助を受けることを希望する者(利用会員)と、援助を行うことを希望する者(協力会員)との相互援助活動を実施します。

(2) 計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績A	166				
② 確保量 B (利用可能者数)	計画	1,380	1,380	1,380	1,380	1,380
	実績B	1,025				
③ 差引(B-A)		859	0	0	0	0

(3) 令和2年度の実施状況

- 概ね10歳までのお子さんがある家庭が対象で、「学童保育からの帰宅後の預かり」(37件)、「学童保育の迎え」及び「学童保育の迎え及び帰宅後の預かり」(31件)等を中心に利用されています。新型コロナウイルス感染症の影響で、活動回数は大幅に減少しています。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- ファミリー・サポート・センターにおいては、安定した事業運営のため協力会員の確保に努めるとともに、活動に必要な知識の習得のための研修を充実させるなど質の向上への取組が必要です。

(1) 利用状況(延べ利用人数)

(単位:人)

活動内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学童の放課後の預かり	79	84	34
学童保育の迎え	5	0	16
学童保育の迎え及び帰宅後の預り	311	158	15
学童保育からの帰宅後の預かり	323	212	37
子供の病気時の援助	1	0	0
保育所・学校休み時の援助	30	29	7
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	0	5	5
保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子供の学校行事の場合の援助	3	1	2
保護者等の買い物等外出の場合の援助	6	6	4
保護者等の病気・その他急用の場合の援助	4	0	0
事前打ち合わせ	25	19	13
子供のお稽古・塾の送迎		27	4
出産の援助	0	0	0
学校等の送迎	77	131	25
学校登校前の預かり及び送り	34	6	4
合計人数	898	678	166

(2) 利用会員数及び協力会員数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用会員数	1,526	1,457	1,263
うち小学生のいる利用会員数	580	550	505
協力会員数	287	286	267
利用・協力会員数	7	8	5
合計人数	1,820	1,751	1,535

9 学童クラブ(放課後児童健全育成事業)

(1) 事業の概要

- 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学中の児童に対し、放課後や長期休業中における適切な遊びと生活の場を提供(※)し、児童の健全育成を図ります。
(※) 令和2年度は、区立学童クラブ48所、民間学童クラブ2所で実施

(2) 計画と実績

(各年4月1日 単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 量の見込み A (利用者数)	計画	5,163	5,178	5,432	5,520	5,584	
	実績A	4,941	5,058	0	0	0	
② 確保量 B (利用可能者数)	区立	計画	5,280	5,589	5,995	6,065	6,065
		実績B	5,316	5,557			
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績B	90	75			
	合計	計画	5,365	5,674	6,080	6,150	6,150
		実績B	5,406	5,632	0	0	0
③ 差引(B-A)	計画	202	496	648	630	566	
	実績B	465	574	0	0	0	

(3) 令和2年度の実施状況

- 小学生の放課後等の居場所の機能などを移転した後の永福南児童館施設を学童クラブ専用施設として整備し、33名の受入数の拡大を図りました。また、西田学童クラブ、沓掛学童クラブ、杉三学童クラブを小学校内に整備し、208名の受入数の拡大を図りました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 当面は保育需要に連動して、学童クラブ需要も増加していくと予測されるため、今後も引き続き、各学童クラブの状況等に応じた受入数の拡大に取り組んでいきます。
- 学童クラブ整備と並行し、令和2年度から本格実施した、学校の長期休業期間における児童館開館時間前の居場所事業「おはようタイム事業」を、利用を希望する待機児童を対象に引き続き実施します。

(1)登録児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 30年度	区立	4,324人	1,584人	1,388人	975人	309人	52人	16人
	民間	91人	24人	24人	22人	21人	0人	0人
	計	4,415人	1,608人	1,412人	997人	330人	52人	16人
令和 元年度	区立	4,604人	1,704人	1,512人	1,001人	337人	36人	14人
	民間	86人	22人	23人	24人	17人	0人	0人
	計	4,690人	1,726人	1,535人	1,025人	354人	36人	14人
令和 2年度	区立	4,851人	1,813人	1,576人	1,075人	321人	50人	16人
	民間	90人	23人	20人	23人	22人	2人	0人
	計	4,941人	1,836人	1,596人	1,098人	343人	52人	16人
令和 3年度	区立	4,983人	1,932人	1,623人	1,008人	338人	60人	22人
	民間	75人	22人	19人	16人	16人	0人	2人
	計	5,058人	1,954人	1,642人	1,024人	354人	60人	24人

(2)待機児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成 30年度	児童数	255人	8人	17人	83人	131人	14人	2人
	学童クラブ数	20クラブ	6クラブ	10クラブ	14クラブ	18クラブ	9クラブ	2クラブ
令和 元年度	児童数	228人	10人	25人	93人	87人	10人	3人
	学童クラブ数	24クラブ	6クラブ	11クラブ	20クラブ	7クラブ	3クラブ	4クラブ
令和 2年度	児童数	242人	4人	21人	117人	84人	15人	1人
	学童クラブ数	24クラブ	4クラブ	9クラブ	15クラブ	21クラブ	10クラブ	1クラブ
令和 3年度	児童数	233人	16人	30人	118人	59人	9人	1人
	学童クラブ数	18クラブ	8クラブ	9クラブ	14クラブ	12クラブ	8クラブ	1クラブ

10 子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

(1)事業の概要

- 子どもショートステイは、区内の児童養護施設等において、保護者の育児疲れや病気等により、家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童（0～12歳）を宿泊により預かります。
- また、要支援家庭を対象とした子どもショートステイ（令和元年度から実施）は、区内の児童養護施設等において、保護者の強い育児困難、不適切な養育状態にあるなど、特に支援が必要な場合に児童（18歳未満）を預かり、当該児童への生活指導や保護者に対する支援を行います。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 量の見込み A (利用者数)	計 画	920	920	920	920	920	
	実績A	786					
② 確保量 B (定員数)	計 画 (合計)		3,060	3,060	3,060	3,060	
	実績B(合計)		3,210				
	子ども ショートステイ	計 画	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920
		実績B	2,920				
	要支援家庭を対象とした 子どもショートステイ	計 画	140	140	140	140	140
実績B		290					
③ 差引(B-A)		2,424	0	0	0	0	

(3)令和2年度の実施状況

- 児童虐待件数が増加し、複雑化する中、これまでの宿泊による預かりに加え、令和2年12月より、新たに日帰り型のショートステイ事業を開始し、児童の預かりと併せて保護者の子育て相談を行い、保護者に対する支援の充実を図りました。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、年度当初は事業の利用控えがあったことから、利用者数の実績は計画量を下回りましたが、利用理由は育児疲れが7割を超えており、子どもの安全を守る環境づくりと保護者の育児負担の軽減の一助となることで、児童虐待未然防止に大きく寄与しているものと捉えています。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 核家族化による育児支援が受けにくい状況や地域社会とのつながりの希薄さを背景とし、保護者の育児疲れや養育力の低下等による利用は、今後も増加傾向が続くと予測されます。
- 昨年度開始した日帰り型のショートステイ事業に加え、利用時間の更なる柔軟化や、思春期の児童が、親子関係の困難さから一時的な避難場所を求めるケースが増加していることなどから、よりきめ細やかな支援策について検討を進める必要があります。

利用状況

(単位:人)

		保護者の 疾病	家族の看護	出産	冠婚葬祭等	育児疲れ 不安困難	その他	要支援家庭 (R1から)	合計
平成30年度	実人数	53	11	16	3	156	25	—	264
	延べ利用者数	242	37	64	6	415	63	—	827
令和元年度	実人数	21	13	3	5	231	8	5	286
	延べ利用者数	93	47	21	15	650	17	66	909
令和2年度	実人数	50	0	3	0	169	5	8	235
	延べ利用者数	205	0	14	0	483	12	72	786

11 要保護児童等の支援のための事業(養育支援訪問事業等)

(1)事業の概要

- 子ども家庭支援センターや保健センターの職員等が、養育支援が特に必要な家庭の適切な養育の実施を確保するため、当該家庭を訪問し、養育に関する相談・助言等を行います。
- 区では、子ども家庭支援センター等の職員がこれらの家庭を訪問することに加えて、必要に応じて家事援助や専門相談を行う要支援家庭育児支援ヘルパー事業による訪問支援を行っています。

(2)計画と実績

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 量の見込み A (利用者数)	計画	10,500	11,000	11,500	12,000	12,500
	実績A	15,400				
② 確保量 B (利用可能者数)	計画	10,500	11,000	11,500	12,000	12,500
	実績B	15,545				
③ 差引(B-A)		145	0	0	0	0

(3)令和2年度の実施状況

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、年度当初は家庭訪問の自粛等から、要支援家庭育児支援ヘルパー事業の利用者数は減少しましたが、子ども家庭支援センターの支援担当職員や保健センターの調整担当職員を増員するなど、相談支援体制の充実を図ったことから、訪問支援数が増加(令和元年度比3,376人の増)しています。
- 「子育て寄り添い訪問(ハロー!なみすけ訪問)」においては、274人の未就園児等のある家庭に子ども家庭支援センター職員が訪問し、個々の状況に応じた子育て支援サービスの情報提供と相談・支援を丁寧に行うとともに、全児童の安全を確認しました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後も引き続き、児童虐待の件数増加やケースの複雑化が進むと想定される中、要支援家庭に対するヘルパー事業を拡充するなど、訪問支援をより一層強化していきます。
- 今後、荻窪及び高井戸地域において、地域型子ども家庭支援センターを段階的に整備し、より身近な地域での迅速できめ細かい支援を行うとともに、保健センター、地域の関係機関等との連携を強化し、子育て寄り添い訪問事業を着実に実施するなど、児童虐待の早期発見・未然防止の取組を推進します。

【参考資料】

養育支援延べ訪問者数

(単位:人)

訪問者	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子ども家庭支援センター地区担当職員	6,080	8,299	12,047
保健センター保健師	2,477	2,520	2,375
要支援家庭育児支援ヘルパー (家事援助ヘルパー)	179	281	228
要支援家庭育児支援ヘルパー (専門相談員)	628	924	750
計	9,364	12,024	15,400

12 実費徴収に係る補足給付事業

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園（新制度未移行園）が、利用する児童の保護者から実費徴収することができることとなっている食材料費（副食費）について、低所得世帯等を対象に費用の一部を助成します。

(2) 実績 及び (3) 令和2年度の実施状況

- 幼児教育・保育無償化に伴い、令和元年10月から、新たに私立幼稚園及び区立子供園を利用する低所得世帯（年収360万円未満相当）または第3子以降の児童のいる世帯（小学校3年生以下の子どもがいる世帯のうち年齢の高い順に数える。）を対象に食材料費（副食費）を助成しました。（月額上限4,500円）
- 令和2年度実績
私立幼稚園 延べ1,486人、区立子供園 延べ321人

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも上記対象世帯への食材料費（副食費）の助成を継続します。
- 認可保育所等の3歳児以降にかかる食材料費については、公費負担（区負担）として実費徴収を行っていないため、当面の間、助成は行いません。

実費徴収に係る補足給付事業

食材料費(副食費)助成対象者数

	令和元年度	令和2年度
私立幼稚園	1,009人	1,486人
区立子供園	146人	321人
合計	1,155人	1,807人

※令和元年10月より事業開始

13 新規参入施設への巡回支援等(多様な事業者の参入促進・能力活用事業)

(1)事業の概要

- 新たに子ども・子育て支援法に基づく給付を受ける保育施設への巡回支援等を行います。

(2)実績 及び (3)令和2年度の実施状況

- 令和2年度の医師による巡回指導は、障害児指定園15所で延べ63件（令和元年度実績：障害児指定園9所、延べ45件）実施しました。
- 心理専門職による巡回指導は、保育施設のほか子供園と幼稚園を合わせて241所で延べ1,128件（令和元年度実績：233所、延べ1,068件）実施しました。なお、緊急事態宣言発令下の令和2年5月には電話相談による指導を52所で延べ54件実施しました。
- 園長経験者による巡回訪問は、251所で延べ1,211件（令和元年度実績：240所、延べ1,093件）実施しました。

(4)今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、保育施設の整備が進むため、当事業を拡充する必要があります。そのため、令和3年度より会計年度任用職員専門職（心理）を3人雇用し、保育施設からの相談に、よりきめ細やかに対応していくことで、より一層、保育の質の確保に向けた取組を進めています。

巡回指導・訪問実施状況

		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		計	うち 新規民間	計	うち 新規民間	計	うち 新規民間
区立保育園園長 経験者による 巡回訪問 ※1	施設数 (対象施設 総数)	230所 (230所)	34所 (34所)	240所 (240所)	27所 (27所)	251所 (251所)	24所 (24所)
	件数	1,038件	108件	1,093件	164件	1,211件	125件
委託医師による 巡回指導 ※2	施設数 (対象施設 総数)	8所 (8所)	0所 (0所)	9所 (9所)	0所 (0所)	15所 (15所)	0所 (0所)
	件数	40件	0件	45件	0件	63件	0件
委託心理職によ る 巡回指導 ※3	施設数 (対象施設 総数)	229所 (265所)	30所 (34所)	233所 (261所)	25所 (27所)	241所 (266所)	23所 (24所)
	件数	1,010件	88件	1,068件	99件	1,128件	89件

※1 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉グループ、定期利用、病児保育が対象。平成28年度から事業開始

※2 区立保育園障害児指定園が対象。昭和49年度から事業開始

※3 認可保育所、地域型保育事業、認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉グループ、区立子供園、私立幼稚園が対象。
保育課所管として平成26年度から事業開始(それ以前は障害者施策課所管にて実施)